

## 令和5年度 第1回学校運営協議会記録

1. 日時 令和5年5月15日(月) 14:20~15:40

2. 場所 本校校長室

3. 出席 大阪教育大学 副学長 廣木義久

八尾市内学習塾 児玉 隆 代表

八尾市立成法中学校 校長 柿並祥之

八尾市立八尾小学校 校長 菊池妙子

本校PTA会長 久野明男 会長

本校同窓会 松村康隆 副会長

本校

山上校長 伊藤事務長 中村教頭 中出首席 水野首席 中川教務部長

久米指導部長 長田1年学年主任 村上2年学年主任 松田3年学年主任

### 4. 協議概要

協議に先立って、授業観察、本協議会の委員長・副委員長の選出、本委員会の実施要領の確認を行いました。その後「令和5年度学経営計画」の基本方針、学校行事や教育課程、今春の進路状況や進路指導方針、人事に関する意見や要望などについて協議を行いました。以下、協議において出席委員から出された主な意見等です。

- ◇ 現在、授業見学週間(教員向け)を行っているが、他教科の先生からもらえる意見は新鮮でいいものである。
- ◇ 部活動を指導できる教員が多く配置されていることは、生徒は安心して部活動を行えるので良いことだ。またそれは中学校の後輩たちへも伝わっているのではないか。
- ◇ 八尾高校の進学実績を10年という長いスパンで見ると、かなり向上している。それに伴い生徒の層も変化し、目指す学部なども変わっているのではないか。それに合わせたカリキュラムの見直しなども必要ではないか。
- ◇ 昨年度の学校運営協議会で課題となった保護者とのつながりは継続して考える必要がある。
- ◇ 授業見学の際に廊下を歩いたが、清掃が行き届いていない箇所があった。学校がきれいだということは教育の環境では大事なことなので、その点に関して指導が必要ではないか。